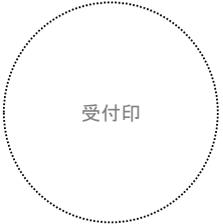


様式第11号の9

※処理事項	カードNo.	カード区分	事務所	課税番号	令和		年		月分	ゴルフ場利用税納入申告書	
	01	RA									
令和							年			月	日
(宛先) 滋賀県中部県税事務所長					※処理事項	A	処理	加算金	手作業	調定年月日	
住所(所在地) および電話番号					〒						
特別徴収義務者氏名(名称)					電話						
個人番号(法人番号)										※通信日付印	※精査検算
ゴルフ場の名称											

地方税法第83条および滋賀県税条例第41条の6の規定により、

令和

--	--	--	--	--	--	--

年

--	--

月分 (

--	--	--

月

--	--

日から

--	--	--

月

--	--

日まで) を次のとおり申告します。

営業日数	[暦日数()日] - 休業日数()日]	日
<small>(休業日はクロースの日を含みます。)</small>		

		利用人員	等級	税率 <small>(一人一日につき)</small>	税額
通常分	(日 ~ 日)	人	級	円	円
変更(1)	(日 ~ 日)	人	級	円	円
変更(2)	(日 ~ 日)	人	級	円	円
不均一課税 (特例措置) 適用分	条例第41条の2の2第3項および第4項	65歳以上70歳未満の者	人		円
		国スポ等に準じる競技会参加者	人		円
		早朝・薄暮利用者	人		円
		利用人員合計 (課税分)	人		申告納入額

非課税適用分			利用人員
地方税法第75条の2	18歳未満の者		人
	70歳以上の者		人
	障害者		人
地方税法第75条の3	国スポ等参加者		人
	学生等		人
地方税法附則第12条の2	国際競技大会参加者		人
利用人員合計 (非課税分)			人

- 注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。プリントアウトして押印のうえ提出してください。
- 2 提出は、正本1通でも構いません。控えが必要な場合は、正副2通を(郵送の場合は返信用封筒も添えて)提出してください。
- 3 ※印の欄は、記入しないでください。
- 4 月の途中において、等級の変更があった場合は、変更前の分については「通常分」欄に記入し、変更後の分については「変更(1)」欄および「変更(2)」欄に記入してください。
- 5 計算式を入力しているセルについては、必要がある場合は計算式を削除して正しい数値を入力してください。
- 6 申告書の作成について、御不明の点がありましたら、中部県税事務所へお尋ねください。